## SHUTTER GUARD

## 主要仕様

	型	番		SG-140	SG-200	SG-250
本体	寸法 (mm)	インナー部	長さ	1,220	1,820	2,320
			高さ	46.2(シャッター垂直方向)		
			幅	36.8(シャッター接触側)		
		アウター部	長さ	1,252	1,852	2,352
			高さ	53.0 (シャッター垂直方向)		
			幅	42.0 (シャッター接触側)		
	素材	インナー部		アルミ合金押出形材		
		アウター部		アルミ合金押出形材		
		アンカー部		ABS樹脂		
	ノブ			T字ノブボルト		
ホルダー	素材			鋼板		
	素材			CRゴム		
製品	収縮・伸長長さ(m)		1.4~2.0	2.0~2.5	2.5~3.2	
(本体)	重量 (kg)			1.95	2.79	3.49

- ●特許第3912794号 ●特許第4092715号 ●国際公開番号WO 2007/138788 ●日本製
- ●意匠第1326748号 ●商標登録第5135335号



## 付属品









ホルダー

シャッターを押す力だ けでなく外から引張 る力にも付属のホル ダーで防御します。



(消耗品)

防犯目的でご使用の 場合、アンカーに貼り 付けるシールです。設 置時にはシャッターが 上がらなくなります。

ご使用の際は、取扱説明書などをよくお読みの上で、正しくご使用ください。

■シャッターガードは、シャッターを防御する目的以外にで使用にならないでください。 ガードを改造しないでください。事故、故障の原因になります。■シャッターガードの上に乗ったり、 重量物を載せないでください。変形および故障の原因になります。■操作・収納時において、手・指の はさみ込みにご注意ください。また、ご使用時には、周りの人・物などに本体が衝突しないよう、確か めてからご使用ください。■シャッターガードを移動する際はノブを必ずしめて、インナーが伸びたり 外れたりして、落下等しないようにご注意ください。■シャッターガードを収納する際は、本体を収縮 し、必ずノブをしめてくだっさい。■立てかけ時は、本体転倒による身体、物などへの衝突に十分注意 し、インナー本体を収縮してから収納し、容易に転倒しないようにご注意ください。■シャッターガー ドは強風が通り過ぎ、天候がおちついたら、はずしてください。シャッターの開閉をスムーズにするた め、1ヶ月以上設置したまま放置しないでください。

製品に関して新品の状態で不具合があった場合、大変お手数ですが弊社まで ご連絡ください。

■製品の色は、印刷物ですので実際の色と若干ことなる場合があります。■製品仕様およびデザインは改善のた め、予告なしに変更する場合があります。■実際の製品には、使用上のご注意を表示してあるものがあります。





## 南国殖産株式会社

〒890-0053 鹿児島県鹿児島市中央町18番地1 | TEL **099-251-5851** https://nangoku-drr.jp

# ホワイト **SG-140** シルバー ホワイト **SG-200** シルバー ホワイト **SG-250** シルバー





配信中

▲ホームページは こちらヘアクセス!

▲YouTube動画で ご覧いただけます

シャッターガード販売店

## 小型シャッターガード(Sタイプ)



ら生まれ

る

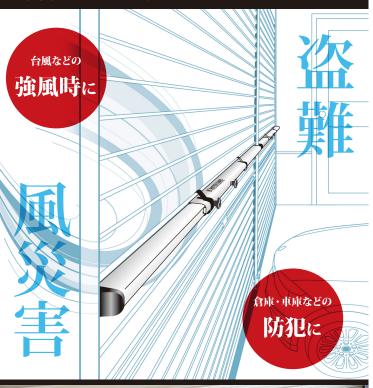
 $SG-140 (1.4m\sim2m)$ 

**SG-200** (2m~2.5m)

**SG-250** (2.5m~3.2m)



## 庫内の財産を守るシャッターガード





#### 800Pa相当に耐える強度 ※耐風圧:800Paの試験をバス。 (財団法人 日本建築総合試験所)

工具いらずで 簡単設置

シャッターに加工不要

防犯としても効果大※BRERシール使用

[編1.4~3.2m(長8m²)の軽量シャッターに

強風や台風によって納屋・車庫・店舗内の大切な財産を破壊されたり、シャッターがこじ開けられて、車庫荒らしにあったという話をよく耳にしませんか?財産だけでなくシャッター本体の修理も、大変大きな出費です。そこで登場したのがシャッターガード。庫内の安全をしっかりと守ります。

## シャッターガード導入までの 3 のステップ



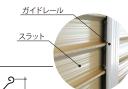
ご自宅のシャッターをご確認ください

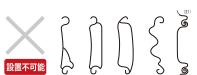
設置可能なシャッター

軽量シャッター



シャッターの スラット形状を ご確認ください





●形状が大きく波うっている ものや、アルミ製シャッター のように袋状になっている ものには設置できません。

> 注1)この形状のシャッターには、 シャッターガード本体は取付け できますが、ホルダーは取付け できませんのでご注意下さい。



# シャッターの間口(内寸)をご確認ください

間口1.4~2mの場合 —— 型番 SG-140

間口2~2.5mの場合 ──型番 SG-200

間口2.5~3.2mの場合 → 型番 SG-250



内寸1.4m以上 3.2m以下



- シャッターの内側にサッシなどの建具がある場合、設置できません。 (シャッターと建具の間隔が10cm以上あれば設置可能です。)
- <mark>窓用シャッター</mark> には設置できません。
- 電動式シャッター の開閉時には、故障の原因になりますので 必ずシャッターガードを取り外してください。

### 設置例 強風地域においては、シャッター1枚当たりに対する設置本数の増設をお勧めします。

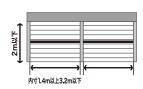


**内寸1.4m以上3.2m以下**●1枚のシャッターに
シャッターガード1本

設置(高さを約2分割)



●高さのあるシャッター 1 枚にシャッターガード2 本設置(高さを約3分割)



●複数枚のシャッターにシャッターガード各1本設置(同じ高さ)

#### 設置方法 ※各シャッターメーカーの耐風型中柱に交換することにより、より強い風圧に対応できます。







#### 開閉可能です。 防犯シールご使用の場合

シャッターは開閉できません。庫内への出入りは他の出入口をご利用ください。



設置する高さ\*1を決めます。

片方を隙間(スラットとガイドレールの間) に差し込みます。



もう片方を伸ばして反対側の隙間に 差し込みます。



シャッターガードホルダーを2箇所に セットします。\*3

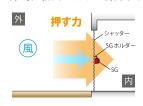


ストップノブを2箇所しめて固定します。

\*1●設置可能寸法は間口1.4m~3.2m(内寸)で、高さ2mまでのシャッターの場合、シャッターガードを1本設置(床面より100cm程度・全高の約半分の高さ)してください。
●高さ2m以上のシャッターの場合は、シャッターの全高を約3分割する程度にシャッターガードを2本設置すると効果的です。●で使用のシャッターが、複数枚をガイドレールでなげて設置の場合は、シャッターガードをシャッターが、複数枚をガイドレールでください。\*2●シャッターガードを防犯用にで使用の場合は、アンカーの汚れを十分に拭き取ってから、付属の「防犯用シール」を両端のアンカーに貼り付けてください。●貼り付ける際は、写真のようにアンカーの背面から貼り始めてください。●隙間(スラットとガイドレールの間)にアンカーを差し込んでガタつきがある場合は、二重に貼り付けてガタつかないように調整してください。●二重に貼り付ける要がある場合は、1枚づつ調整しながにあります。とできない。\*3●全体の設置の長さを3等分する間隔で、アウター側の本体にセットします。●シャッターのスラット部の上下にツメを引う掛けるようにセットします。

## 風のメカニズムとシャッターガード ※SG=シャッターガード

建物に対して吹きつけた風は、シャッターを建物内側へ押しこむと同時に、外側へ引っ張り、シャッターを膨らませることがあります。



シャッターを建物内側へ押す力には「シャッターガード本体」が内側への膨らみをブロックします。



シャッターを外側へ引っ張る力には、「シャッターガードホルダー」が外側への膨らみをブロックします。